

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2012-02-01

# APM news 055

## 秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2012年2月号 vol.133

## International Cartoon & Art Festival 2011

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

### 秋山孝長岡コレクション 116

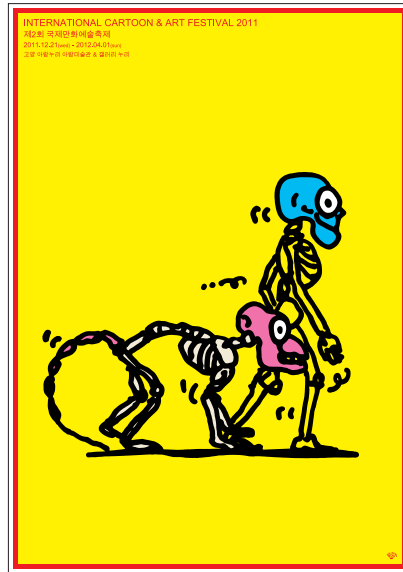
長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展  
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



**秋山 孝** 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長  
1952年長岡市生まれ。上稲小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡  
<http://apm-nagaoka.com/>



韓国ソウル特別市の北西に隣接する高陽市(ゴヤン)のアラム美術館で2011年12月21日～2012年4月1日まで開催されている「第2回国際漫画芸術フェスティバル2011(ICAFE)」のテーマは「芸術と環境・生態・生命」だ。「漫画」を「芸術」として捉えた視点は国際的にもめずらしい。そのためのポスターデザインは、生命形態学から見た「脊柱の宗族発生--サルからヒトへ」のプロセスの入り口から結果をシンボリックにデザインした。つまり脊椎のデザインが変化したことで二足歩行が生まれた。環境・生態・生命をユーモアのある漫画芸術のフォルムで表現した。そして、特別展として「秋山孝ポスター展/ユーモアとアイデア」も開催されている。



(上)「第2回国際漫画芸術フェスティバル2011」会場  
(下)「秋山孝ポスター展/ユーモアとアイデア」図録

[Title] ----- International Cartoon & Art Festival 2011  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] --- Offset printing  
[Date] ----- 2011  
[Client] ----- 第2回国際漫画芸術フェスティバル2011(ICAFE)  
[Category] ---- 文化  
[Idea] ----- 環境・生態・生命をユーモアのある漫画芸術のフォルムで表現した。つまり脊椎のデザインが変化したことで二足歩行が生まれた。

「秋山孝ポスター展/ユーモアとアイデア」  
("2nd International Cartoon & Art Festival (ICAFE)")

開催中

会期:2011年12月21日～2012年4月1日  
会場:アラム美術館「スリチャラー」独立館/韓国 ソウル特別区 京畿道 高陽市(ゴヤン)徳陽区